

収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(1) 収入の部

単位:円

勘定科目		本年度予算額	決算額	差異	備考
大科目	科目				
入会金収入	入会金収入	20,000	10,000	△ 10,000	入会者1名
		20,000	10,000	△ 10,000	
会費収入	普通会費	0	0	0	
	特別会費	1,030,000	761,771	△ 268,229	受託収入×10%他
		1,030,000	761,771	△ 268,229	
事業収入	受託収入	10,300,000	7,367,910	△ 2,932,090	
		10,300,000	7,367,910	△ 2,932,090	
雑収入	雑収入	10,000	103,260	93,260	祝金他
		10,000	103,260	93,260	
当期収入合計 (A)		11,360,000	8,242,941	△ 3,117,059	
前期繰越収支差額		5,940,719	5,940,719	0	
収入合計 (B)		17,300,719	14,183,660	△ 3,117,059	

(2) 支出の部

勘定科目		本年度予算額	決算額	差異	備考
大科目	科目				
管理費	総会費	100,000	57,740	△ 42,260	総会
	理事会費	150,000	112,000	△ 38,000	理事会
	その他会議費	30,000	96,000	66,000	監査会・執行部会他
	消耗品費	50,000	10,532	△ 39,468	事務用品費
	旅費交通費	100,000	120,180	20,180	業務出張費
	備品費	30,000	0	△ 30,000	
	印刷製本費	50,000	19,360	△ 30,640	社員名簿
	通信費	80,000	54,694	△ 25,306	発送費・切手代
	事務局借上費	750,000	750,000	0	本会30万 倉敷支部45万
	租税公課	300,000	57,500	△ 242,500	法人市民税・消費税
	雑費	400,000	412,225	12,225	税理士報酬・振込手数料他
	業務賠償保険	30,000	17,030	△ 12,970	業務賠償責任保険料
	法務局相続人調査業務対策費	0	0	0	
		2,070,000	1,707,261	△ 362,739	
事業費	委託報酬支出	10,300,000	7,367,910	△ 2,932,090	社員へ
	委託諸費	10,000	12,600	2,600	資格証明等
	宣伝啓発費	10,000	0	△ 10,000	
	研修費	50,000	0	△ 50,000	
	受注活動費	100,000	4,265	△ 95,735	
		10,470,000	7,384,775	△ 3,085,225	
負担金	連絡協議会	150,000	114,394	△ 35,606	全国公囀協議会会費
		150,000	114,394	△ 35,606	
雑支出	交際費	50,000	10,000	△ 40,000	調査士協会祝金
		50,000	10,000	△ 40,000	
予備費	予備費	4,560,719	0	△ 4,560,719	
		4,560,719	0	△ 4,560,719	
当期支出合計 (C)		17,300,719	9,216,430	△ 8,084,289	
当期収支差額(A)-(C)		△ 5,940,719	△ 973,489	4,967,230	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	4,967,230	4,967,230	

貸借対照表

令和7年3月31日現在

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
1.資産の部			
(1)流動資産			
現金	0	0	0
普通預金（中国銀行富田町支店）	4,847,655	5,914,693	△ 1,067,038
受託収入未収入金	1,770,450	260,260	1,510,190
会費未収入金	177,045	26,026	151,019
未収入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0
流動資産合計	6,795,150	6,200,979	594,171
資産合計	6,795,150	6,200,979	594,171
2.負債の部			
(1)流動負債			
委託報酬未払金	1,770,450	260,260	1,510,190
未払金	57,470	0	57,470
預り金	0	0	0
流動負債合計	1,827,920	260,260	1,567,660
負債合計	1,827,920	260,260	1,567,660
3.正味財産の部			
正味財産	4,967,230	5,940,719	△ 973,489
正味財産合計	4,967,230	5,940,719	△ 973,489
負債及び正味財産合計	6,795,150	6,200,979	594,171

財産目録

令和7年3月31日現在

単位:円

科 目	金 額		
(資 産 の 部)			
1流動資産			
(1)現金預金			
現金	0		
普通預金 (中国銀行富田町支店)	4,847,655		
現金預金合計	4,847,655		
(2)受託収入未収入金	1,770,450		
(3)会費未収入金(特別会費)	177,045		
(4)未収入金	0		
(5)貯蔵品	0		
流動資産合計		6,795,150	
資産合計			6,795,150
(負 債 の 部)			
1流動負債			
(1)委託報酬未払金	1,770,450		
(2)未払金	57,470		
(3)預り金	0		
流動負債合計		1,827,920	
負債合計			1,827,920
正味財産			4,967,230

損益計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目	金 額
1 収入の部	
入会金収入計	10,000
受取入会金	10,000
会費収入計	761,771
普通会費	0
特別会費	761,771
事業収入計	7,367,910
事業収入	7,367,910
雑収入計	103,260
雑収入	103,260
収入合計	8,242,941
2 支出の部	
事業費計	7,384,775
委託報酬支出	7,367,910
委託諸費	12,600
受注活動費	4,265
管理費計	1,707,261
総会費	57,740
理事会費	112,000
その他の会議費	96,000
旅費交通費	120,180
通信運搬費	54,694
消耗品費	10,532
印刷製本費	19,360
事務局借上費	750,000
業務賠償保険	17,030
租税公課	57,500
雑費	412,225
法務局相続人調査業務対策費	0
その他の費用	124,394
連絡協議会費	114,394
交際費	10,000
予備費	0
支出合計	9,216,430
当期純利益	△ 973,489

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

単位：円

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収入	10,000	10,000	0
② 受取会費	761,771	664,729	97,042
③ 事業収入	7,367,910	6,491,870	876,040
④ 雑収入	103,260	20,000	83,260
経常収益計	8,242,941	7,186,599	1,056,342
(2) 経常費用			
① 事業費	7,384,775	6,493,870	890,905
② 管理費	1,707,261	1,571,131	136,130
③ その他の支出	124,394	290,505	△ 166,111
経常費用計	9,216,430	8,355,506	860,924
当期経常増減額	△ 973,489	△ 1,168,907	195,418
当期一般財産増減額	△ 973,489	△ 1,168,907	195,418
一般正味財産期首残高	5,940,719	7,109,626	△ 1,168,907
一般正味財産期末残高	4,967,230	5,940,719	△ 973,489
II. 正味財産期末残高	4,967,230	5,940,719	△ 973,489

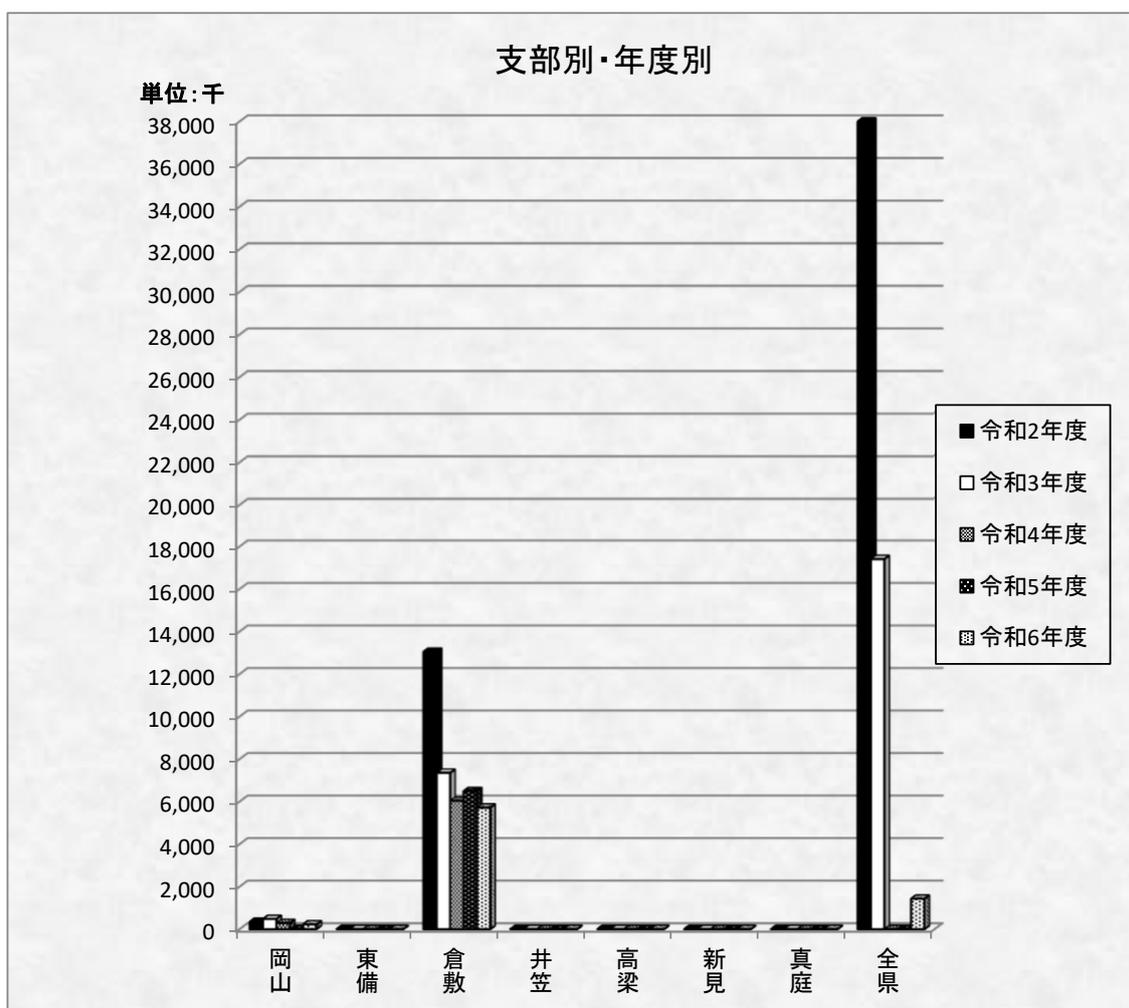
財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記	なし
2. 重要な会計方針	
(1) 有価証券の評価基準及び評価方法	なし
(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法	なし
(3) 固定資産の減価償却の方法	なし
(4) 引当金の机上基準	なし
(5) リース取引の処理方法	なし
(6) 消費税の会計処理	税込方式によっている。 令和5年10月1日より適格請求書発行事業者に登録しています。
3. 会計処理の変更	なし
4. 基本財産および特定資産の増減額及びその残高	なし
5. 基本財産および特定資産の財源の内訳	なし
6. 担保に提供している資産	なし
7. 小令資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高	なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高	
未収入金は、岡山市、倉敷市等の受託収入に対するものであるため	
貸倒引当金は計上していない。	
9. 保障財務等の偶発債務	なし
10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益	なし
11. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高	なし
12. 基金及び代替基金の増減額及び残高	なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳	なし
14. 関連当事者との取引内容	なし
15. 重要な後発事象	なし
16. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項	なし

なお、付属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」及び「引当金の明細」は、財務諸表の注記において記載しているので、付属明細書は省略した。

受託収入支部・年度別内訳 令和2年度～令和6年度

支 部	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
岡 山	341,000	476,630	285,560	0	223,190
東 備	0	0	0	0	0
倉 敷	13,045,780	7,351,300	6,037,900	6,491,870	5,714,720
井 笠	0	0	0	0	0
高 梁	0	0	0	0	0
新 見	0	0	0	0	0
真 庭	0	0	0	0	0
全 県	38,163,675	17,407,390	0	0	1,430,000
合 計	51,550,455	25,235,320	6,323,460	6,491,870	7,367,910



監 査 報 告 書

2025年5月13日

一般社団法人 岡山県公共嘱託登記司法書士協会

理 事 長 大 橋 広 明 殿

一般社団法人 岡山県公共嘱託登記司法書士協会

監 事 橋 本 直 子

監 事 橋 本 亜 樹 子

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行ならびに会計について監査をいたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

各監事は、理事会その他の重要な会議に出席し、理事および使用人から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁文書、財務諸表ならびに関係書類を閲覧し、理事の職務の執行状況等について検討いたしました。

2. 監査意見

事業報告及びその附属明細書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、理事の職務の執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

財務諸表とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。